

平成 19 年度当初予算 施策別概要

4 1 3 水環境の保全

(主担当部 : 環境森林部)

- 41301 水環境における汚濁負荷の削減の推進
(環境森林部)
- 41302 生活排水対策の推進
(環境森林部)
- 41303 伊勢湾の再生
(環境森林部)
- 41304 水環境の保全のための調査研究・試験検査の推進
(政策部科学技術振興センター)

< 施策の目的 >

(対象) 河川・海域が

(意図) 水遊びができる水質に維持または浄化されている

< 施策の数値目標 >

施策目標 項目 (主指標)	水遊びや水遊びができる水質(B O D 2 m g / L 以下) の河川の割合	目標値	9 3 %
		現状値	8 1 % (2001 年 ~ 2005 年度)

県内の河川水域 (2005 年度末現在 62 水域) のうち、河川の水質が水遊びや水遊びができる程度にきれいに維持または浄化されている (生物化学的酸素要求量 (B O D) 2 m g / L 以下) 水域の割合

なお、河川の B O D は降雨等の気象による影響を受けることがあるので、過去 5 年間の平均値を現状値としています。(三重県公共用水域水質測定結果)

県の取組 目標項目 (副指標)	生活排水処理施設の整備率	目標値	7 6 . 5 %
		現状値	6 7 . 9 % (2005 年度)

< 現状と課題 >

- ・ 河川や海域の水質については、総体的に横ばい傾向にあるものの、各水域における環境基準の達成が重要な課題となっています。中でも、水質汚濁の主な要因である生活排水の対策については、地域の実情に応じた整備を一層進める必要があります。
- ・ 閉鎖性水域である伊勢湾については、第 5 次伊勢湾水質総量規制において、工場・事業場等から排出される化学的酸素要求量 (C O D)、窒素およびりんを削減に努めてきましたが、環境基準の達成率が悪く、伊勢湾再生に向けては、本県における対策の強化に加え、県境を越えた広域での取組を進める必要があります。

< 平成 19 年度 の取組方向 >

河川・海域の水質等の監視を実施するとともに、工場・事業場排水の監視指導を引き続き行います。生活排水対策については、平成 18 年 3 月に改定した三重県生活排水処理施設整備計画 (生活排水処理アクションプログラム) に基づき、浄化槽の設置促進など、それぞれの地域の実情にあった生活排水処理施設の整備を進めます。

伊勢湾の水質改善については、生活排水対策や、工場等から排出される C O D、窒素、りん

の総量削減など水質の保全・改善に向けた取組を進めるとともに、伊勢湾の再生に向け、国を含めた関係自治体で構成する「伊勢湾再生推進会議」において策定する「伊勢湾再生行動計画」を推進するため、多様な主体と連携して取組を進めていきます。

また、閉鎖性海域における干潟、浅場、藻場などの自然浄化機能について研究し、海域の水環境の改善を目指します。

<主な事業>

(一部新) 河川等公共用水域水質監視費

【基本事業名：41301 水環境における汚濁負荷の削減の推進】

当初予算額： 39,662千円 45,792千円

事業概要： 公共用水域および地下水の水質監視を実施します。また、伊勢湾に流入する汚濁負荷量の削減のため総量規制を実施するとともに、伊勢湾の水質・底質の調査を行います。

(一部舞) 浄化槽設置促進事業

【基本事業名：41302 生活排水対策の推進、41303 伊勢湾の再生】

当初予算額： 699,519千円 588,967千円

〔内訳	通常分	246,114千円	120,066千円
	舞台づくり	453,405千円	468,901千円

事業概要： 快適な水環境の確保、水環境の改善をはかるため、浄化槽について設置者に補助を行う市町および浄化槽を設置し維持管理を行う市町に対し助成を行い、浄化槽の普及を促進します。

(舞) 伊勢湾再生事業【基本事業名：41303 伊勢湾の再生】

当初予算額： 2,967千円 4,010千円

事業概要： 国と三県一市等で組織する「伊勢湾再生推進会議」において、平成18年度中に策定予定の「伊勢湾再生行動計画」を推進するため、「三重県版のアクションプログラム」を策定するとともに、大学等研究機関など多様な主体との連携により、調査研究や普及啓発等に取り組みます。

(舞) 閉鎖性海域の環境創生プロジェクト研究事業

【基本事業名：41304 水環境の保全のための調査研究・試験検査の推進】

当初予算額： 20,568千円 18,000千円

事業概要： 環境汚染が深刻化している閉鎖性海域（英虞湾）における干潟、浅場、藻場などの自然浄化機能について研究し、新たな環境を創生するため、沿岸環境創生技術の開発、底質改善技術の開発、環境動態シミュレーションモデルの開発の研究に取り組みます。